

TVストリーマー

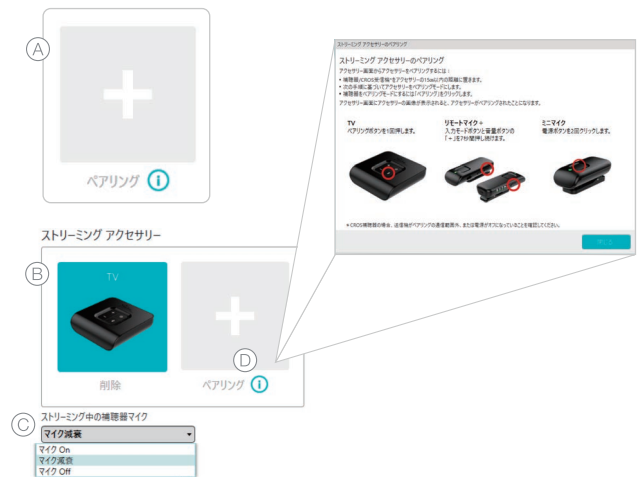


ペアリング

TVストリーマーを Livio AI や Livio 補聴器と一緒に使うためには、ペアリングが必要です。ペアリングを一度行くと、それ以降は自動的に補聴器とTVストリーマーがお互いを認識します。TVストリーマーのペアリングは Inspire 上でも、また Inspire を使用しなくても実行可能です。Livio AI と Livio 補聴器は、最大5台のTVストリーマーと直接ペアリングすることができます。

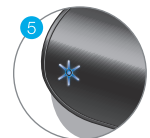
Inspire 上でのペアリング

- 1 Inspire を立ち上げ、補聴器を接続します。
- 2 左側のナビゲーションバーから「アクセサリ」を選択します。
- 3 TVストリーマーの電源が入っていることを確認します。
- 4 補聴器をTVストリーマーから15cm以内の位置に置きます。
- 5 Bluetoothボタンを短押ししてTVストリーマーをペアリングモードにします。青色の表示ランプが速く点滅します。
- 6 「ペアリング」を選択し、補聴器をペアリングモードにします。①
- 7 アクセサリー画面にTVストリーマーが表示されれば、ペアリング成功です。②
- 8 ストリーミングアクセサリ画像の下にある「ストリーミング中の補聴器マイク」のドロップダウンメニューから設定を行います。③
ペアリング手順については、必要に応じて情報アイコン①を参照してください。④

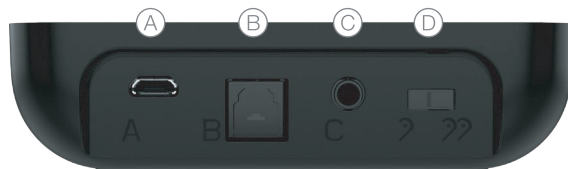


補聴器と直接ペアリング

- 1 過去に補聴器とペアリングを行ったすべての携帯端末、その他のアクセサリの電源を切ります。
- 2 TVストリーマーの電源が入っていることを確認します。
- 3 補聴器の電源を一旦切って、再び入れ直します。
- 4 補聴器をTVストリーマーから15cm以内の位置に置きます。
- 5 TVストリーマーの Bluetooth ボタンを押してペアリングモードにします。青色の表示ランプが速く点滅します。
- 6 それぞれの補聴器を示す表示ランプが緑色で点滅したらペアリング成功です。TVストリーマーは補聴器が片耳か両耳かを自動的に認識し、1台または2台の補聴器に対してペアリングされます。

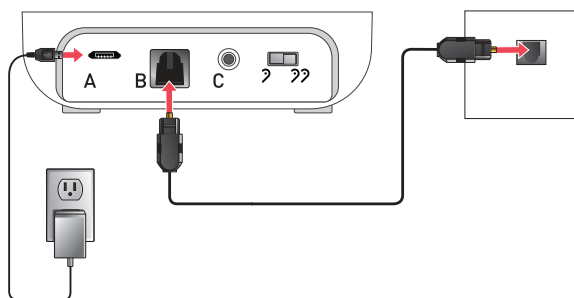


基本の接続



Ⓐ 電源ジャック (マイクロUSB) Ⓑ トスリンク (光デジタル) ジャック Ⓒ アナログ3.5mmジャック Ⓓ モノラル/ステレオスイッチ

- 1 トスリンクケーブルの両端にあるプラスチック製キャップを外します。
- 2 トスリンクケーブルをオーディオ機器の出力ジャックに接続します。トスリンク音声出力ジャックが無い場合は、3.5mm→RCAケーブルを使います。
- 3 オーディオ機器の電源を入れます。
- 4 トスリンクケーブルのもう一端をTVストリーマーに接続します。Ⓑ
- 5 電源アダプターのマイクロUSBジャックをTVストリーマーに接続します。Ⓐ
- 6 電源アダプターをコンセントに差し込みます。
- 7 TVストリーマーの電源をオンにします。緑色の表示ランプが点灯し、電源オン状態を示します。
- 8 青色の表示ランプが点灯したら、TVストリーマーが音声信号を検出してストリーミングが開始されたことを示します。



使用方法

TVストリーマーに接続できる Livio AI または Livio 補聴器の台数には制限はなく、すべての装用者が同じオーディオプログラムを同時に楽しむことができます。

TVストリーマーにはアナログとデジタルの両方の信号を入力でき、またテレビ、パソコン、MP3プレイヤー、DVDプレイヤー、ケーブルボックス、Amazon Echo や Echo Dot (3.5mmジャック) などの多くの電子機器との接続が可能です。

音量

ストリーミングの音量は補聴器のユーザーコントロール、TVストリーマー本体、Thrive アプリで変更できます。*1

ストリーミング

ストリーミングの開始 / 停止は複数の方法で可能です。

- 補聴器のユーザーコントロール：
長押しまたはダブルタップ*2
- Thrive リモコン：お気に入りボタン
- Thrive アプリ

ストリーミングは以下の場合に停止します。

- TVの電源が停止する。
- 携帯電話、またはリモートマイク+経由で電話を受信する。
通話が終わるとストリーミングも終了するので、手動で再開する必要があります。
- 装用者がTVストリーマーの通信範囲(約15m)から出てしまうとストリーミングが終了し、手動で再開する必要があります。

*1 アクセサリーは補聴器とのみペアリングできます (iPhoneやアプリとはできません)。 *2 ダブルタップはLivio AIだけの機能です。